

農業者アンケートの結果

1. 調査概要

(1) 調査目的

伊賀市で農業に従事されている農業者が、農業生産活動する上で感じる課題及び、農村地域で生活する上で感じる課題を把握し、伊賀市夢のある農業振興振興計画の基礎資料とするため、調査を実施しました。

(2) 調査対象者

伊賀市在住の、伊賀市にある農地の耕作者

(3) 調査数

上記調査対象者から、営農条件（平場・中山間、田・畑・畜産、個人・法人）、年齢階層に偏りがないように留意して抽出した1,000件。

(4) 調査方法

郵送配布

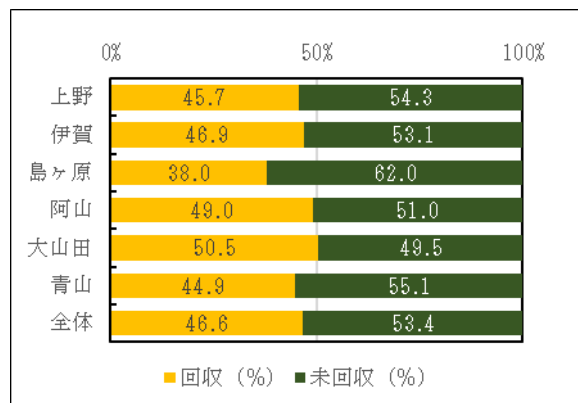
(5) 調査期間

令和7年12月15日(月)から令和8年1月16日(金)まで
なお、調査期間終了後に届いた回答も含めて集計しています。

(6) 回収数

466件（回収率：46.6%）

地区	配布数	回収数	回収率
上野	468	214	45.7
伊賀	143	67	46.9
島ヶ原	50	19	38.0
阿山	149	73	49.0
大山田	101	51	50.5
青山	89	40	44.9
不明	-	2	-
計	1,000	466	46.6

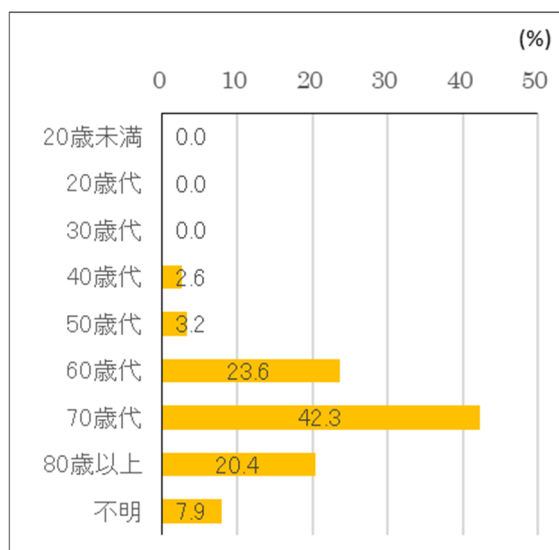


注：送付住所より6地区に区分

2. 調査結果

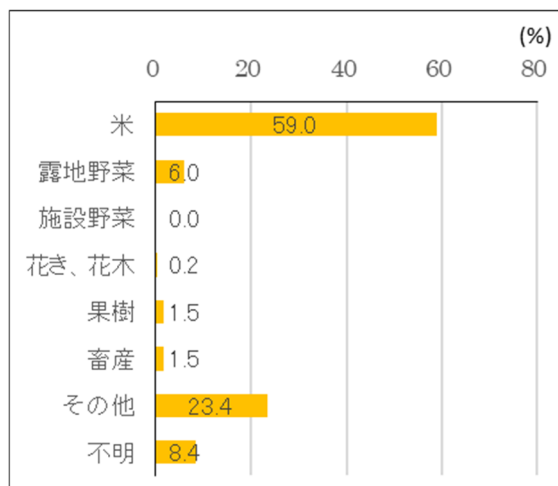
(1) 年齢

項目名	件数	%
20歳未満	0	0.0
20歳代	0	0.0
30歳代	0	0.0
40歳代	12	2.6
50歳代	15	3.2
60歳代	110	23.6
70歳以上	197	42.3
80歳以上	95	20.4
不明（未回答）	37	7.9
全体	466	100.0



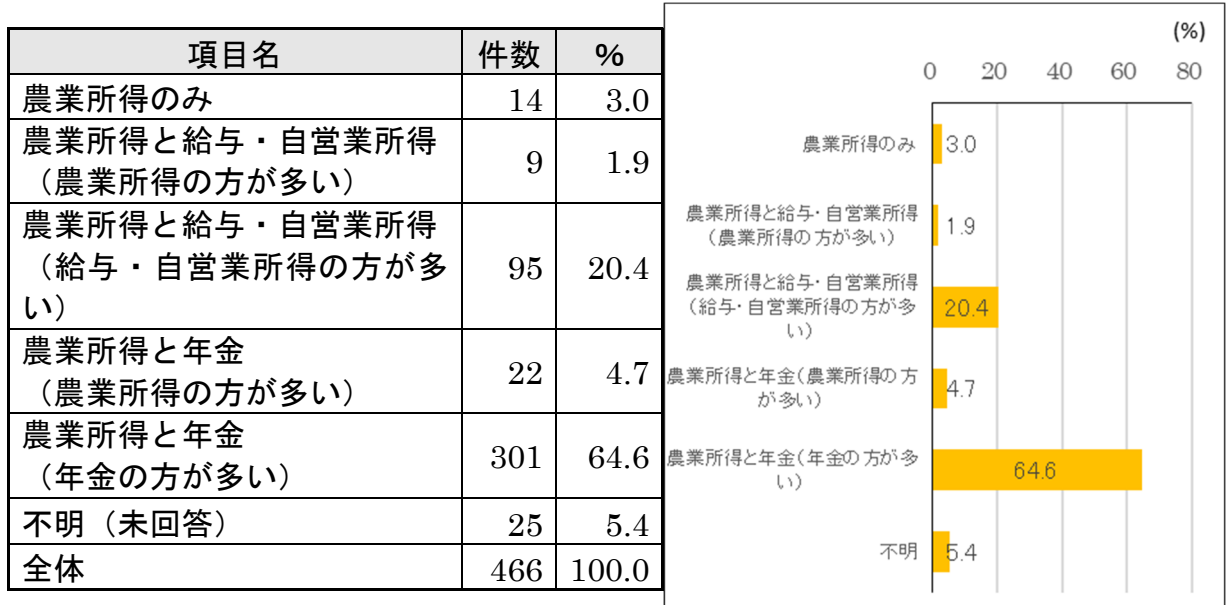
(2) 生産している作物のうち、販売金額が最も多いもの

項目名	件数	%
米	275	59.0
露地野菜	28	6.0
施設野菜	0	0.0
花き、花木	1	0.2
果樹	7	1.5
畜産	7	1.5
その他	109	23.4
不明（未回答）	39	8.4
全体	466	100.0

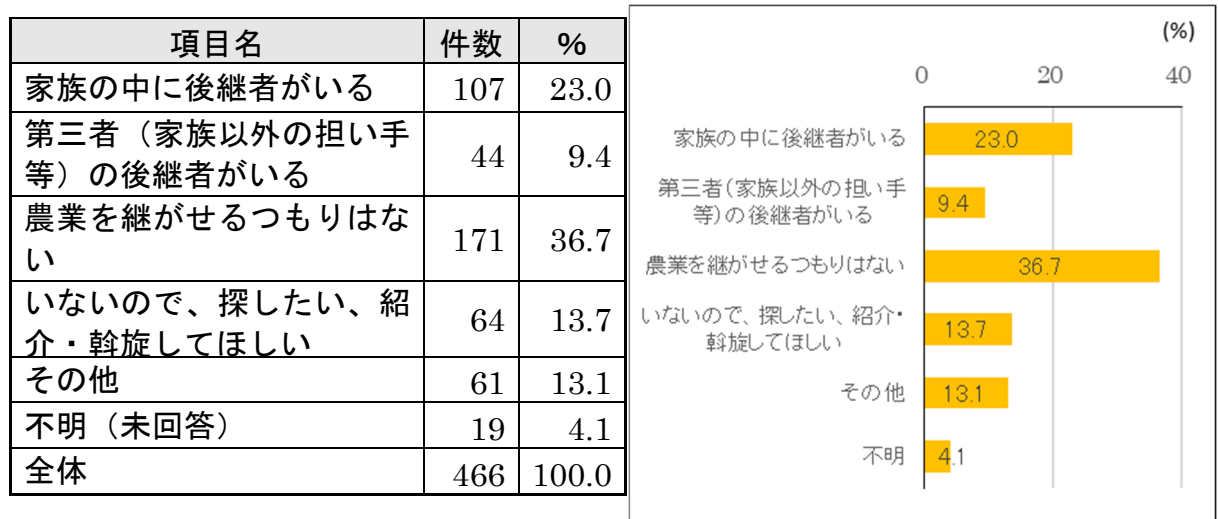


※その他（販売なし 66 件、自家消費 15 件、生産していない 7 件 ほか）

(3) 所得構成



(4) 後継者

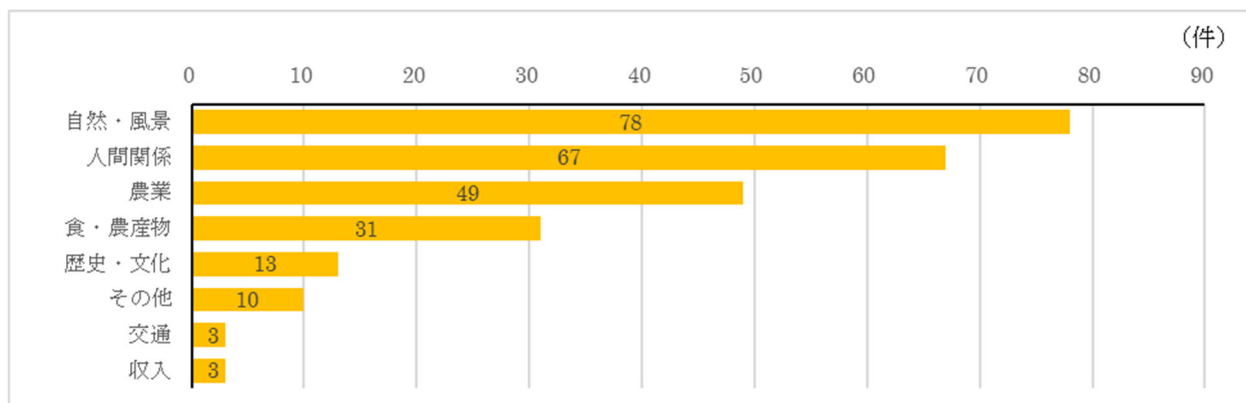


※その他(いない8件、後継者が農業を続けるか不明8件、農業していない5件 ほか)

回答者属性・自由意見以外に関する設問の調査結果は、資料3をご参照ください。

(5) 自由意見（将来に残したいと考える、本市の農村地域の魅力）

回答内容から抽出したキーワードをみると、「自然・風景」の魅力が最も多く78件、次いで「人間関係」が67件、米の栽培方法など「農業」に関することが49件、美味しい伊賀米など「食・農産物」に関することが31件と続いた。



(6) 自由意見（農業・農村施策についてご意見・ご希望など）

回答内容から抽出したキーワードをみると、高齢化による労働力不足など「高齢化」に関する不満等が最も多く35件、次いで農地の「維持管理」に関することが24件、「鳥獣被害」に関することが21件、「耕作放棄地」に関することが20件と続いた。

